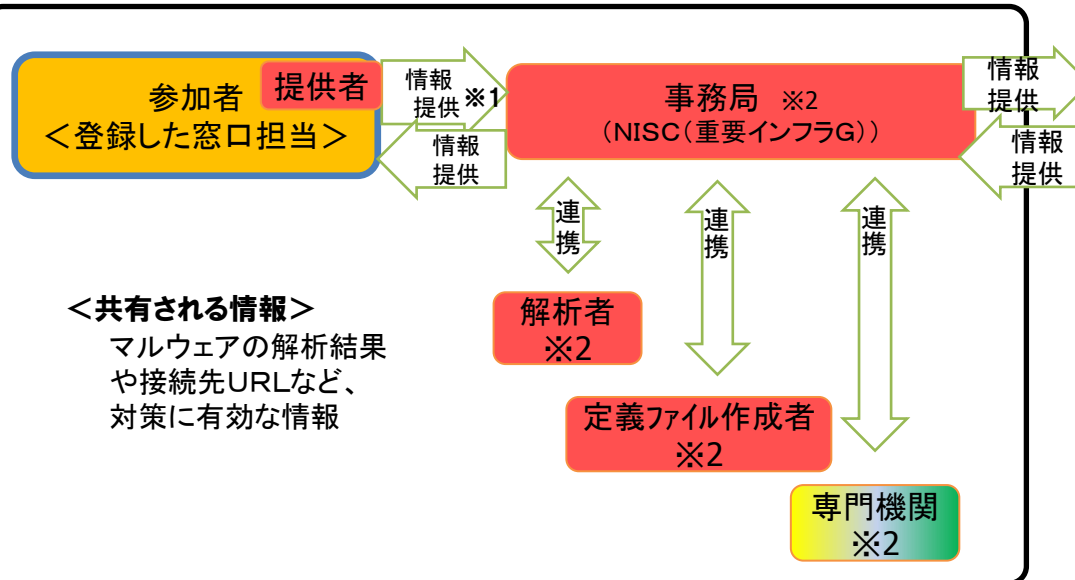


標的型攻撃に関する情報共有体制 (C⁴TAP)

C⁴TAP: Ceptoar Councils Capability for Cyber Targeted Attack Protection

重要インフラ事業者において、標的型攻撃が疑われるメールについての一定情報を共有することで、より多くの標的型攻撃に関する情報を収集・共有し、重要インフラサービスへの標的型攻撃の未然防止、もしくは被害軽減、サービスの維持、早期復旧を容易にすることを目指す取組み

<情報共有体制図>



※1 情報を扱う者(参加者、解析者等)は、本体制の運用規程を合意し、登録された者
 ※2 情報提供者が、上記類型から、情報の種類毎に、情報共有範囲を指定

<情報共有範囲の類型>

運用規程に合意し遵守することを
 表明した他の情報共有体制

共有範囲のイメージ

Red	情報提供者、事務局及び解析者限り	Red
Amber	Red+参加者(セプターカウンスル構成員)	Amber
Yellow	Amber+規程に合意し遵守することを表明したオブザーバ等	Yellow
Green	Yellow+未参加のカウンスル関係者等	Green
White	公開可能	White

参加者：約350組織 (運用開始時)